

平成26年12月4日

都内私立中学高等学校
校 長
養 護 教 諭 殿
生徒指導担当教諭
関 係 教 職 員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所所長 清水 哲雄
学校安全・健康教育研究会委員長 河合 孝允
生徒指導研究会委員長 金野 眞行
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

学校安全・健康教育研究会(学校保健)／生徒指導研究会「合同講演会」のご案内

－これだけは知っておきたい学校精神保健の実践的知識－

初冬の候、先生方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

ご承知の通り、生徒の精神疾患への対応と予防は学校における大きな課題です。そこで今回は、精神科医で健康教育学がご専門の東京大学大学院教育学研究所教授の佐々木司先生をお招きし、思春期を中心とした、精神疾患の増加開始年齢とその頻度、主な疾患の兆候と必要な対応、緊急対応が必要な場合とその判断、受診先の選択などの実践的知識や、早期対応と予防に役立つ生徒向け精神保健教育について、ご講演いただくこととなりました。また、昨年、約10年ぶりに改訂された米国精神医学会の診断基準DSM-5とその日本語訳(「障害」から「症」へ)等についてもご紹介いただきます。

校務ご多忙とは存じますが、皆様お誘い合わせの上ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成27年2月17日(火) 17:30～19:30(受付17:00～)
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室 千代田区九段北4-2-25 TEL 03(3261)9921(代)
※ 裏面案内図をご参照ください。
3. 演 題 「これだけは知っておきたい学校精神保健の実践的知識」
4. 講 師 東京大学大学院教育学研究科健康教育学分野 教授 佐々木 司 先生
＜講師プロフィール＞
神奈川県出身、1985年 東京大学医学部医学科卒
1991年 帝京大学医学部精神神経学講座助手
1993年 トロント大学クラーク精神医学研究所神経遺伝部門博士研究員
2000年 東京大学保健センター助教授
2008年 同学生相談ネットワーク本部教授(精神保健支援室長)
2010年 同大学院教育学研究科教授に異動
論文：精神科疫学研究を中心とする英文査読付き論文約200編、和文論文約120編
著書：思春期の精神疾患(少年写真新聞社)、不安障害と双極性障害[共編](日本評論社)
その生活習慣を変えれば「うつ」はよくなる!(講談社)、不安症の事典[共編](日本評論社)
5. 定 員 約70名(定員になり次第、締め切らせて頂きます)
6. 参加費 無 料(本研修会は、当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております)

7. 運営委員 中央大学附属中学校・高等学校 小手森 麗華

8. 申込方法 2月9日(月)までに下記宛にWebもしくはFAXにてお申込みください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

東京私学教育研究所 学校安全・健康教育研究会／生徒指導研究会
担当：松田・横山・岡沢

TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

《案内図》



■交通のご案内



地下鉄 有楽町線・南北線
市ヶ谷駅 (1またはA1) 出口



地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅 (A4またはA1) 出口



JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅

上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

学校安全・健康教育研究会(学校保健)／生徒指導研究会「合同講演会」参加申込書

[2月17日(火)実施]

学 校 名	氏 名 (ふりがな)	職 名
●講師の先生にご質問などございましたらご記入ください。		

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成 2 年 月 日

校 長 _____ 印

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)
申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------